平成27年度病害虫発生予報第5号（8月予報）

＜今月のコラム＞　・マンゴーにおける収穫後の病害虫防除対策について
・台風の発生と沖縄への接近について

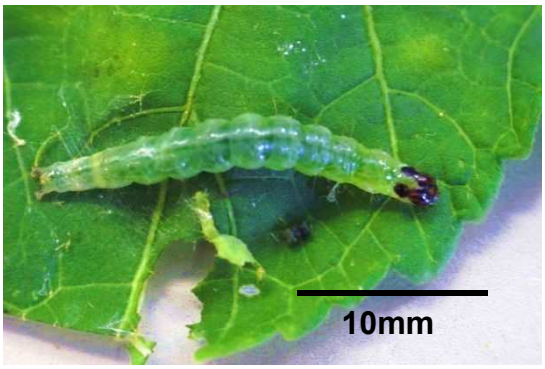
＜お知らせ＞　イネヨトウの性フェロモントラップにおける誘殺数の推移について以下URLに掲載しています。
http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojo/documents/ineyo-phero.html

今月のトピックス

ワタノメイガ （オクラ）
学名 *Haritalodes derogata*



葉を巻き中で食害



幼虫



成虫



蛹



老熟幼虫

生態と被害

幼虫はオクラの他、ワタ、フヨウ、ハイビスカス等の葉を食害する。ほぼ全国に分布し、年3世代以上発生すると考えられ、6～7月に多い。卵は葉裏に1個づつ産みつけられる。幼虫ははじめ葉裏に薄く糸を綴って葉を食害し、中齢以降は葉を円筒状に巻いてその中に棲み食害し、巻いた葉の中で蛹化する。幼虫の体長は22mm内外、頭部は褐色で胴部は淡緑色であるが老熟すると紅色を帯びてくる。巻葉内の幼虫に対しては薬剤が効きにくいので、若齢幼虫期のかすり状被害を発見したら速やかに薬剤を散布する。

http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojo/index.html

平成27年7月27日
沖縄県病害虫防除技術センター